

2024年12月9日

各 位

SBSロジコム株式会社

令和6年度物流パートナーシップ優良事業者表彰において 日本アクセス、東急ストア、SBSロジコムの3社が連携した 取り組みが「物流構造改革表彰」を受賞

SBSロジコム株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役：鎌田 正彦、以下：SBSロジコム）と株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也、以下：日本アクセス）、株式会社東急ストア（所在地：東京都目黒区、代表取締役社長：大堀 左千夫、以下：東急ストア）の3社は、物流2024年問題に伴う課題解決に向けて連携し、ダイヤグラムの抜本的な改定を行いました。複数課題の同時解決を実現させた本取り組みが評価され、経済産業省および国土交通省が実施する「物流パートナーシップ優良事業者表彰」において『物流構造改革表彰』を受賞しました。



■物流パートナーシップ優良事業者表彰について

経済産業省および国土交通省は、物流分野における環境負荷の低減や物流の生産性向上などにより、持続可能な物流体系の構築に顕著な功績があった事業者に対し、「物流パートナーシップ優良事業者表彰」を実施。今年度は経済産業省に応募のあった取り組みの中から、経済産業大臣表彰1件、物流DX・標準化表彰1件、物流構造改革表彰1件、強靭・持続可能表彰1件、グリーン物流パートナーシップ会議特別賞1件の表彰が決定しました。表彰式は、12月23日（月）に砂防会館別館にて開催されます。

・経産省HP：<https://www.meti.go.jp/press/2024/12/20241206002/20241206002.html>

■店舗への配送ルールを抜本的に改定、新ダイヤグラムを開発し複数課題の同時解決を実現

従来の店舗への配送業務は、店舗として利便性の高い仕組みではありましたが、物流2024年問題対策を機会として、東急ストア、日本アクセス、SBSロジコムが連携し、検証を重ねた結果、今後さらにドライバー不足が想定される中、将来的に店舗に商品を納品できない危機的状況であること、そのために抜本的な改善が必要であることについて3社の認識が一致し、対策を進めることとなりました。

日本アクセスとSBSロジコムでは現状分析と改善策の策定・提案を、東急ストアでは店舗側の理解と協力を得て、改善を進めました。課題を解決するため、既存のルールを抜本的に改定し、便ごとの納品カテゴリ・店着時間指定の緩和、積載100%後配送、最終便追走廃止などをを行い、新しいダイヤグラムを開発しました。



SBS GROUP
For Your Dreams.

これにより、法改正対応（ドライバーの長時間拘束解消）、収益改善（積載率の向上、コストダウン）、社会課題解決（ドライバーの待機時間削減、ドライバーの収入対策）、環境対応（CO₂削減）といった複数課題の同時解決を実現いたしました。

【実施前】

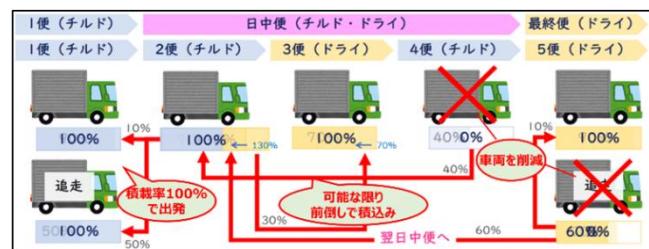
- ・1日5便体制
- ・便ごとに納品カテゴリの指定
- ・便ごとに店着時間の指定
- ・最終便追走の当日完納



(課題) 発注量による便ごとの荷量のばらつきなどで低積載率の発生や、店着時間指定などによるドライバーの作業待ち時間の発生、追走などによるドライバーの長時間拘束などが発生していた。

【実施後】※2024年2月8日よりルール改定

- ・2～4便を1つの店着時間枠として「日中便」を新設
- ・「積載率が100%となってから」配送
- ・残った荷物は、次便にて配送
(最終便追走廃止)



【ルール改定のポイント】

- ・「積載率100%になってから出発」「日中便は仕分け作業が終わっているものから積み込み」へ
⇒時間ベースの管理から、作業ベースの管理に発想を転換
- ・小売店舗の協力のもと実現。同時に店舗実験、検証を丁寧に実施
- ・法改正対応（ドライバーの長時間拘束解消）と併せてドライバーの収入確保に配慮

【効果】

- ・CO₂削減量：197.4t-CO₂/年（4%）削減※¹
- ・運行数、ドライバーの拘束時間：22運行/日（545→523運行）、239h/日の削減※²
- ・積載率（定期便）：2.5%向上（81.8→84.3%）※³
- ・ドライバーの長時間拘束コース解消、収入確保に配慮した労務管理の実現
- ・2024年問題未対応による費用をカバーした総抑制効果（抑制効果金額 746百万円/年）

※1 燃費法により、事業実施前、実施後の3ヵ月分（同じ日数）の車格別走行距離実績に4を掛けて1年に換算した走行距離、車格別の燃費量を基に算出

※2 事業実施前、実施後の同時期3ヵ月（2023年4~6月、2024年4~6月）の運行実績を比較

※3 事業実施前、実施後の同時期3ヵ月（同じ日数）の定期便の積載率を比較

以上

< S B S ロジコム株式会社概要 >

本 社：〒160-6125 東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25階
代 表 者：代表取締役社長 鎌田 正彦
設 立：1940年（昭和15年）
親 会 社：S B S ホールディングス株式会社
資 本 金：1億1百万円（2023年12月現在）
従業員数：1,199名（2023年12月現在）
事 業 所：全国92拠点を設置
関係会社：S B S フレイトサービス（株）、S B S ロジコム関東（株）
事業内容：S B S グループの物流事業のコア会社として、3PL・センター物流・倉庫・流通加工・運輸・通運・国際物流・館内物流・施設移転・オフィス移転などお客様のあらゆる物流ニーズを一貫したサービス体制でサポートしています。

U R L：<https://www.sbs-logicom.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

S B S ロジコム株式会社 営業企画部 TEL：050-1741-3207

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社
I R・広報部 e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

